

禁野小学校新校舎の建設工事等にかかる説明会 質疑回答

説明対象：禁野小学校 校区

日時：2024年6月16日（日）10時00分から11時00分

場所：禁野小学校 体育館

説明者：枚方市役所 都市整備部 施設整備課

枚方市教育委員会 総合教育部 新しい学校推進課

前田組・浦辺設計共同企業体（設計・施工）

①実施設計について

主なご意見等	回答
オープンな仕様の教室を嫌がる子供もいますが、設計ではどのように考えていますか。	教室はオープンに使える設計としていますが、引戸を設けており、閉めた状態でも使用できる設計としています。
現禁野小学校では点字ブロックがありますが、新校舎でも点字ブロックは設置しますか？	点字ブロックは、関係法令等を遵守し、正門までのスロープや階段の踊り場、エレベーター等に計画しています。
遊具は作業療法士と相談してインクルーシブ公園が全国的に増えているのでそのような遊具を検討してほしい。	遊具は体育の補助器具として計画しており、インクルーシブ対応にはなっていません。

②新校舎工事について

主なご意見等	回答
現在の工事車両通行計画だと、杉田口禁野線から新しく建設される禁野小学校の工事場所へ右折して進入、また杉田口禁野線へ出る時も右折で出ることでもできる計画になっていますが、この計画だと渋滞が予想されます。工事車両が信号で停滞しないように杉田口禁野線の京都守口線方面から左折で入って、国道1号方面へ左折で出ること検討してほしい。	杉田口禁野線の通行は、解体工事の際も車両が集中しないように一定間隔の時間を空けて工事車両を通行するようにしていました。今回の新設工事においても、同様の対応を取ることで渋滞は回避できると考えていますが、渋滞が発生する場合は柔軟に対応します。
各工種の詳細について、それぞれどういった工事をするのか説明してほしい。	準備工事は仮設事務所、場内の整備をします。杭工事は建物を支える長い杭を地面に打ち込みます。基礎工事は建物の土台となるものですが、地盤を掘削し、鉄筋と型枠を組み立ててコンクリートを打設します。躯体工事は基礎より上の躯体部分を基礎工事と同様に鉄筋コンクリート造で1階から3階まで順番に施工していきます。屋上工事は体育館の屋根や校舎の屋上に防水工事を施工します。内装工事は部屋の中の仕上げをします。外装工事は外部の躯体にタイルや塗装をします。外構工事は植栽や遊具、フェンス等の工事で最後の工種となります。
登校時には工事車両は通行しない計画になっていますが、児童の下校する時間がバラバラの中、工事車両の通行があるため、工事車両の法定速度の遵守及び交通誘導員配置検討をしてください。	下校時は児童の下校が分散されると聞いていますので、法定速度遵守の上、必要に応じて交通誘導員をスポットで配置するなど柔軟に対応します。

③学校の運用について

主なご意見等	回答
高陵幼稚園、こうりょう小規模保育施設の駐輪場について、基本設計時の説明会で高陵幼稚園の保護者も学校敷地内に駐輪できると聞いていたのですが、どのような結果になったか教えてください。	設計の中で駐輪を想定したスペースは確保されていますので、具体的な駐輪場の位置については、今後校舎の建設が進む中で、学校と幼稚園・保育園との間で運用の調整をしていきます。
災害時に車で避難する人も想定されますが、駐車スペースはどれくらいありますか。	駐車場として整備しているのは4台になります。避難時には、校内通路に縦列駐車8台、詰めて駐車することで16台程度駐車が可能です。また、相当数の車が避難する場合は、東門からスロープを通り、グラウンドに駐車することも可能です。